

婦人科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 子宮体癌の臨床病理学的予後因子に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院婦人科

[研究責任者] 渡利 英道 （婦人科・講師）

[研究の目的] 子宮体癌患者の個別化管理の確立のため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

子宮体癌の患者さんで、昭和 57 年 1 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日の間に初回治療（手術療法）を開始した方。

●利用するカルテ情報

年齢、臨床進行期、組織型、組織分化度、脈管侵襲、筋層浸潤、頸部浸潤、付属器転移、リンパ節転移、術後治療、再発日、再発部位、再発後治療、予後

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院婦人科 担当医師 渡利 英道

電話 011-706-5941 FAX 011-706-7711